



大和中学校便り

大和っこ

ホームページURL

<http://ooshimagun-yamatoc.jimdo.com/>

令和5年10月
10月号
大和村立大和中学校
創立13周年
TEL 0997-55-8010
FAX 0997-55-8505

奄美を深く学んだ文化祭

校長 抜水 茂樹
秋の深まりと共に、上空にサシバが飛び交う季節となりました。15日の第13回文化祭には多くの御来賓、保護者の方が見えになり、生徒の発表や作品展示を見て頂きました。どうもありがとうございました。多くの人が見ている中、練習の成果を発揮して立派に自分の役割をやり遂げている生徒たちを見て、大変うれしく思いました。職員はどのような文化祭にしていくか係を中心にいろいろな案を出して話し合い、限られた日数の中で生徒の力を最大限に引き出せるように工夫をしました。小規模校の良さはたくさんありますが、その中の一つは全ての生徒が学校行事に主体的に関わることができるということです。まさにそのことができた文化祭だと思いました。今年奄美群島日本復帰70周年にあたるので、当時の奄美に関することを題材にした発表がなされました。「郷土について学ぶ」絶好の機会であったと思います。先人達の様々な苦勞があつて、今の奄美があることに生徒達も発表を通して気付いたのではないかと思います。このことが郷土愛に繋がり、将来大和村のために自分ができることは何か、ということを考えられる人間になってくれることを期待したいです。

さてもう10月の後半です。文化祭が終わったら、3年生はいよいよ受験に向けて本腰をいれて勉強を頑張らなければいけない時期です。高校入試の出題範囲は各教科とも9年間の義務教育で学んだこと全てです。忘れていたり、曖昧なままにしておいた学習内容を今一度きっちり抑えていってほしいと思います。

奄美 本土復帰への歩み

昭和26年 (1951年)	2,6参議院外務委員会の公聴会で「奄美は歴史上も純然たる日本領土であった」とし、内地帰属を訴える。復帰に向けた署名推進運動が行われ、満14歳以上の99.8% (139,348名)を集める。7月米軍による反対に屈せず祖国復帰総決起大会が開催される。(名瀬小学校庭で) 8,1泉芳朗氏、復帰を祈願して高千穂神社で五日間の断食祈願を行う。
昭和27年 (1952年)	2,10トカラ列島が日本に復帰する。4,29泉芳朗氏 祖国復帰大会の壇上で子供たちに掲揚を禁じられていた日の丸を掲示し、米軍の取り調べを受ける。9月泉芳朗氏が名瀬市長になる。県知事、首相、外務大臣、アメリカ大使らと会見を行い、奄美の祖国復帰を訴える。9月駐日大使が奄美の日本返還は沖永良部島と与論島を除くことを発言したため、各島で激しい反対運動が起こる。

大和中を支えてくださる方々の紹介 ~ ありがとうございます ~

【スクールバス】

今までスクールバスの運転をしてくださっていた澤山英樹さんがおやめになり、運転手のお一人が村山米和さんになります。澤山さん、今までありがとうございました。村山さん、これからよろしくお願ひいたします。

また、普段からスクールバスの運転をいただいている、溜一郎さん、南利通さんには、安全な運行はもちろんのこと、生徒へ優しい声かけをいただいたり、急な時間変更に対応していただいたりしています。本当に有り難く、感謝しております。これからもよろしくお願ひいたします。

【学校への寄付金】

ご紹介が遅くなってしまいましたが、8月末に大和村地域女性団体連絡協議会 会長の中井真弓様が来校され、活動を休止される同団体から、学校に寄付金をいただきました。いただいた寄付金は、子どもたちのために大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

【大和中連絡メール(安心メール)協賛】

学校の連絡網等に活用している「大和中連絡メール(安心メール)」は、予算の関係上、民間企業の協賛をいただき運営していますが、この度「奄美殖産株式会社」様に加わっていただくことになりました。奄美殖産株式会社 代表取締役社長の重信秀幸様から、協賛のごあいさつをいただいております。

「この度、大和中連絡メールへ協賛という形で協力させて頂く事となりました、奄美殖産株式会社の代表 重野と申します。日頃から何か地域に貢献できる事をと考えていましたところ、生徒たちの安全に関わる、重要な仕組みを支える事業に参加させて頂くことになり、大変嬉しく思っています。これからも生徒たちをはじめ、地域の方々と交流を深め地域に根ざした活動を行ってまいります。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。」

これからも、大和中連絡メールを活用して、家庭と学校との連携を深め、生徒の安全を守り、学校の教育活動を充実させていきたいと思ひます。今後とも、ご支援よろしくお願ひいたします。



奄美群島日本復帰70周年記念 第13回文化祭

10月15日(日)に、奄美群島日本復帰70周年記念 第13回文化祭を行いました。短い練習期間の中、クラスで構想を練り、劇や群読、合奏等を練習したり、毎日休み時間になるたびピアノの練習をしたり、合唱やリズム音楽、歌やエアギターの練習をしたり、各教科や部活動で展示作品を仕上げたり…。

体調不良等で、みんなが揃って練習できる日が少なかったかもしれませんが、それぞれが自分の個性を発揮し、中学校生活のよい思い出となる「文化祭」になりました。

【3年生による舞台発表】



【2年生による舞台発表】



【1年生による舞台発表】



Q14 僕 平野瑛大は、奄美大島に来てから 今日<10月15日>で何日目か?



これまでの行事紹介

芸術鑑賞会事前ワークショップ 9月27日(水)

11月27日(火)に行われる芸術鑑賞会の事前ワークショップが行われました。関西フィルハーモニー管弦楽団の方々(3名)が来校され、オーケストラ・クラシック音楽について教えてくださるとともに、チューバとピアノによる演奏も披露していただきました。素敵な音色に触れ、総勢70名近くのフルオーケストラで行われる本番が、とても楽しみです。



大島地区中学校総体(駅伝競技) 9月28日(木)

大島地区中学校総体の駅伝競技が行われ、8名の生徒(6区間6名とフリー参加2名)が出場しました。



感染症の流行等で、満足いく練習ができない状況等もありましたが、それぞれが全力出し切り、ベストを尽くしてくれました。



生徒会立会演説会・選挙 10月4日(水)

これからの大和中学校を引っ張っていってくれる生徒会役員を決めるために、生徒会立会演説会・選挙を行いました。選挙の結果、以下のように生徒会長等が決定しました。

川下さんを中心に、新しい大和中のリーダーたちが、より良い大和中を創っていってくれることでしょう。期待しています!

生徒会長 川下 粹 さん
副会長 勝山 洸太郎 さん
書記会計 福本 旺太郎 さん

11月の行事予定

- 1日(水) 「いも〜れ週間」(~7日)
- 2日(木) 「心の教育の日」全校道徳自由参観
- 4日(土) 県新人バドミントン大会(~6日)
- 7日(火) 総合的な学習(郷土教育)
1年: 郷土の食(講話)
2年: 郷土の歴史・文化(校外学習等)
3年: 郷土の自然・環境(講話)
- 8日(水) 第1回校内研修公開授業(3年社会)
- 10日(金) 3年授業参観・学級PTA
- 11日(土) 避難訓練(地震・津波) 地域貢献活動
- 13日(月) 巡回図書(クローズアゲ)
- 14日(火) 弁当の日に向けて(講話)
期末テスト前部活動停止(~23日)
- 15日(水) 1年総合的な学習(調べ学習)
- 20日(月) スクールカウンセラー来校
教育相談(~22日)
- 21日(火) 2学期期末テスト(22日・24日)
- 27日(月) 弁当の日
芸術鑑賞会
- 28日(火) 生徒会専門委員会
- 29日(水) 総合的な学習(人権学習)



お知らせ

11月1日(水)~7日(火)の一週間は、「地域が育む『かごしまの教育』県民週間」です。大和中では、「いも〜れ週間」と銘打ち、保護者の皆様はもちろんのこと、地域の皆様にも自由に学校の様子を参観していただけるように準備しています。期間中の2日(木)の4校時には、農原教育長先生に「奄美群島日本復帰」についての全校道徳の授業も実施していただくので、ぜひ参観ください。

11月11日(土)は、「地域貢献活動」を行います。本年度は、戸円集落と国直集落で奉仕活動を実施します。地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。